

# 「MAM アートコース」第 11 回

## 上野千鶴子「アラフォーおひとりさまの生きる道」

### 6月1日(火)開催決定

森美術館は、現代美術をさらに楽しんでいただくための講座「MAMアートコース」を開催しています。このコースでは「A：ART(アート)、B：BUSINESS(ビジネス)、C：CULTURE(カルチャー)」の三つのテーマを掲げ、アートと社会の関係性を紐解いていきます。これらのテーマに基づき、2008年度には4講座を実施。現代美術家、美術評論家、政治学者などを講師に迎え、多様な角度からアートの考察を試みました。続く2009年度には6講座を実施し、アートフェアの役割や、現代アートにおける記録や著作権の問題、さらには民主主義の新しい可能性といった幅広いテーマについて考えました。

2010年度の初回となる第11回は6月1日(火)に開催、社会学者の上野千鶴子さんを迎え、少子高齢化社会の日本社会に言及しつつ、自立した「おひとりさま」の生き方について考えます。

## 「MAMアートコース2010」 \*日英・手話同時通訳付

### ■第11回「アラフォーおひとりさまの生きる道」



アラフォー世代はポスト均等法世代、人口学的には日本における晩婚化、非婚化、少子化の先駆けで、30代後半の女性のシングル率は約15%、大都市圏では3割台にもものぼります。女性のシングルライフは、もはやライフステージ上の結婚までの待機の時間ではなく、完全にライフスタイルの選択肢のひとつとなりました。本講演では、アラフォーシングルのこれまでとこれから、その背景と問題点、そして展望を、社会学的に分析し考察します。



撮影: 岡戸雅樹

日時: 2010年6月1日(火) 19:00-21:00

出演: 上野千鶴子(東京大学大学院人文社会系研究科教授、社会学者)

定員: 250名(要予約)

〈上野千鶴子〉

1948年生まれ、京都大学大学院社会学博士課程修了。様々な大学機関で研究及び教鞭を取った後、1995年から現職。専門は女性学、ジェンダー研究。この分野のパイオニアで指導的な理論家のひとり。近年は高齢者の介護問題に関わっている。1994年『近代家族の成立と終焉』でサントリー学芸賞を受賞、ほか著書多数。『おひとりさまの老後』『男おひとりさま道』はベストセラーに。新刊に『ひとりの午後に』。

会場: アカデミーヒルズ49 タワーホール(六本木ヒルズ森タワー49階)

主催: 森美術館、アカデミーヒルズ

協賛: UBSグループ

料金: 一般 1,000円 学生・MAMCメンバー 500円

詳細・お申し込み: 森美術館ウェブサイト [WWW.MORI.ART.MUSEUM](http://WWW.MORI.ART.MUSEUM)

お問い合わせ: 森美術館学芸部パブリックプログラム

Tel: 03-6406-6101 Fax: 03-6406-9351 E-mail: [ppevent-mam@mori.co.jp](mailto:ppevent-mam@mori.co.jp)

**PRESS RELEASE**  
**プレスリリース**